



常山のようにな

～ともに遊び ともに学び ともに育つ～

令和5年12月20日発行



心を込めて伝えることで



自分も周りの人も笑顔になった！



荘内小
スライド

「今日はいいことがある！」と満面の笑顔で朝から掃除に励む1年生。「成長した姿を見ていただきましょう。」と放送で呼びかける放送委員の声。こんな風景で始まった12月5日の朝。

11月29日の参観日がインフルエンザの流行により中止になり、悲しくて涙を流した子がいると聞きました。そして、12月5日、延期しての実施となったリベンジ参観日。終わった後、感動して涙を流した子がいると聞きました。発表前の緊張した表情。発表の後の開放感と達成感にあふれた表情。それぞれの学年が、それぞれのクラスが、それぞれの子どもたちが、おうちの方に成長した姿を見ていただきたいと、特別な気持ちで過ごした1日でした。ご参観ありがとうございました。



リーディング DX スクール公開授業

11月29日、2・4・6年生の学習用端末を使った授業を、県内外から来られた方に公開しました。生き生きと学びに向かう子どもたちの学習の様子を観ていた後、鳴門教育大学の准教授 泰山裕先生に、これから進むべき道を示していただきました。



たくさんの人との関わりの中で 成長した2学期

2学期も「子どもが主役の学校」をめざし、頑張った子どもたちです。初めてのことに挑戦し、たくさんの人と関わりの中で成長することができました。友達との関わりや成長の過程で生じるマイナスな感情も頑張った証です。その感情を認めながら、次につながるポジティブな言葉をお子さんに返してあげてください。ポジティブな関わりは、子どもの成長を促します。



いつでも、どこでも、だれの前でも「荘内小の子どもです！」と自信をもって言える過ごし方をしようと伝えています。



冬休みも「いつも心に荘内小プライド」

2学期も保護者の方、地域の方をはじめ、たくさんの方に子どもたちの成長を支えていただき、本当にありがとうございました。冬休みも引き続き、地域で子どもたちの見守りをお願いします。1月9日に元気な子どもたちに会えるのを楽しみにしています。



12月5日 クリスマス献立